

上下地域共生交流センター 5月23日に供用開始！

地域医療を支えてきた「旧三玉医院」が「上下地域共生交流センター」として生まれ変わります。

子育てや介護・障害など日常生活の不安や困りごとを抱える人を早期に発見し、市と地域、企業などのさまざまな団体や人がつながり、我が家として支え合う地域共生社会の実現を目指すとともに地域の賑わいづくりを支援し、気軽に立ち寄れる拠点施設となるよう取り組みます。

センターの一部は5月23日(月)から供用を開始します。今回の供用開始部分は、子育て支援、高齢者介護、障害者や地域福祉などに関する総合相談窓口・ふれあいゾーン、地域交流・健康づくり・介護予防ゾーンに加え、上下の街並みが一望できる屋上広場です。

全ての施設などが利用できるグランドオープンは、夏頃を予定しています。



内覧会を
行います！

施設内を職員が案内する、地域の皆さん向けの内覧会を行います。

事前予約は必要ありませんので、気軽にお越しください。

とき 5月11日(水)15時～19時30分

ところ 上下地域共生交流センター
(上下町上下1013番地4)

※建物敷地内の駐車場が利用できます。満車の場合は徒歩5分の
白壁観光駐車場(上下町上下1020番地)を利用してください。

1 階

総合相談窓口・ふれあいゾーン

■総合相談窓口

上下保健センター、地域包括支援センターサブセンター上下、上下地域子育て支援センター、障害者生活支援センター(サテライト)が集約します。保健・福祉・介護・子育てなど複雑な問題もワンストップで相談できます。

■プレイルーム

授乳室、親子トイレ、床暖房を完備しています。相談中も、子どもたちの遊び場に利用できます。



■ふれあいルーム



イートインも可能な日当たりのいい部屋にはテーブルセットと畳敷きの小上がりを併設しています。

■地域交流スペース

様々なニーズに対応するため、調理室、談話室、多目的室を用意しています。



2 階

事業者ゾーン

訪問サービスを展開する介護サービス事業所や、生活支援・就労支援を行う障害福祉サービス事業所が入居します。

3 階

地域交流・健康づくり・介護予防ゾーン

■健康ルーム



運動健康器具を設置し、壁の1面を鏡張りにしています。日々の健康管理や、体操などに利用できます。

■スタディールーム

学生などが自習に利用できる部屋です。最大10人が、同時に電源を使うことができます。



■フレンドルーム



ロッカーを配置した多目的スペースです。サークル活動などさまざまな要望に対応します。

屋上

人工芝

上下の街並みが一望できる屋上は、子どもの遊び場、ヨガ・体操の場などに活用してください。



5月23日(月)の供用開始までは、
上下保健センターの電話に繋がります。

問い合わせ先 上下地域共生推進課 (☎62-2231)